

平成 29 年度事業計画

1. 「季刊肥料時報」の編集発行业

国内外の農業・農政の動向、肥料の需給や価格動向、肥料の国際情勢等に関する最新情報を肥料関係業界の方々に提供するために、季刊肥料時報を年 4 回編集発行する。併せて、会員及び一般の方々へ肥料等に係る情報を提供するためにホームページの充実を図る。

2. 講演会及び肥料経済研究会の開催事業

農政の動向、地域農業の動向、施肥改善問題、環境問題、農業関連産業の動向、国際穀物需給の動向等は、肥料の需給動向に影響を及ぼす重要な事項であり、それらを課題とした講演会及び研究会を各々年 2 回ずつ開催する。

3. 施肥改善技術情報の収集提供事業

本年度は、独立行政法人、都道府県の各農業試験研究機関で実施された研究成績の中から施肥改善技術に関する研究成果等の情報収集を実施し、ホームページ、季刊肥料時報等を通じて会員、農業生産者、肥料関係者等に広く提供し、その普及を図る。

4. 肥料価格動向調査の継続実施事業

昭和 27 年以来実施している全国の肥料の卸売価格及び小売価格の定点調査を継続して実施し、農林水産省に報告する。

5. 肥料効果調査事業

当研究所の賛助会員からの肥料効果調査事業を受託し、農業技術の基礎的な技術課題の研究開発を目的として、大学、試験研究機関等へ委託研究を実施する。

6. 全国炭酸カルシウム肥料協会業務受託事業

全国炭酸カルシウム肥料協会の事務局として、会員の事業経営に資する情報の提供や関係官庁並びに関係団体との連絡、協力、情報交換等を実施する。

以上